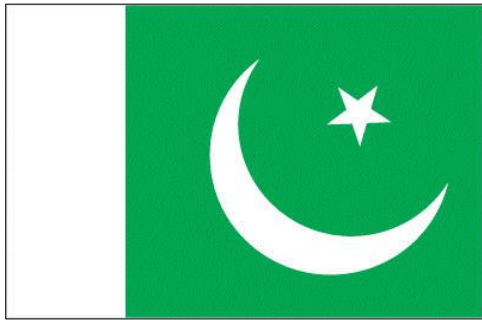


国名(日本語)	パキスタン・イスラム共和国
国名(英語)	Islamic Republic of Pakistan



国名の由来	ヒンドウスターニー語でパク(神聖な、清浄な)とスタン(国、地方)が結びついたもの。同時にこの地を構成する5地方、パンジャブ、アフガン、カシミール、シンド、の頭文字とバルチスタンを組み合わせた造語でもある。
国旗の由来	白は平和を、緑は国の繁栄を、三日月は進歩と発展を、星は光明と知識を表している。基調となる地色の緑と三日月・星は、イスラム教のシンボルとして用いられている。
1 面積	79.6万平方キロメートル(日本の約2倍)
2 人口	1億9,540万人(2015/2016年度パキスタン経済白書(Pakistan Economic Survey 2015-16))
3 首都	イスラマバード
4 言語	ウルドゥー語(国語)、英語(公用語)
5 宗教	イスラム教(国教)
6 豆知識	パキスタンは世界三大文明のひとつ、インダス文明発祥の地。その中心だった古代都市モヘンジョ・ダロ遺跡は世界遺産である。また、仏教遺跡ガンダーラ最大の都市タキシラも世界遺産だ。北西部のフンザ地方は現代の桃源郷と呼ばれ、世界中から観光客が訪れる。しかし、2011年以降、同国内ではテロ活動が激化し、緊張が続く地域のひとつとなっている。